

議会のあり方調査特別委員会 政策等検討分科会 記録	
開 会 年 月 日	令和8年5月15日
開 会 時 刻	午前9時58分
閉 会 時 刻	午前11時16分
出 席 委 員 名	◎辻 孝記 ○青沼陽一郎 杉村 剛 大西要一
	中村 功 上村和生 楠木宏彦 宿 典泰
欠 席 委 員 名	なし
署 名 者	—
担 当 書 記	森田晃司
協 議 案 件	1 政策立案・政策提言の取組について
	2 施策に対するチェック・評価について
	3 その他の事項
説 明 員	杉原指導官、森田係長

会議の概要

辻会長開会を宣告し、直ちに会議に入り、「政策立案・政策提言の取組について」外2件を順次議題とし、協議を行い、分科会を閉会した。

なお、詳細は以下のとおり。

協議の内容

1 政策立案・政策提言の取組について

辻会長から、政策立案・政策提言については議会基本条例や政策立案及び政策提言実施要綱によって明記されているが、実際にこれまで政策立案や政策提言が行われてこなかったこと、また、県内の他市議会において政策提言の実績があることが紹介され、伊勢市議会としても政策立案・政策提言に取り組む必要がある旨の説明があった。その上で、まずは常任委員会で機会をつくっていけないかとの提案がなされた。

このことについて協議を行った結果、まずは常任委員会において自由討議等で課題を見つける機会を設けていき、決算審査に向けて政策提言を実施していくことが確認された。また、今回の協議結果をもって議会のあり方調査特別委員会に報告することを決定した。

なお、これまで政策提言が実施されなかったのは、政策立案及び政策提言実施要綱のフロー図がハードルとなっていたことが一因であるため、今回想定している政策提言は、このフロー図から切り離して実施していくことが併せて確認された。

2 施策に対するチェック・評価について

辻会長から、平成24年度より執行部から常任委員会別に事業の進捗状況や予算執行状況について報告を受けてきたが、質疑が少ないといった課題があるため、見直しも含めて検討することが提案された。委員からは「廃止ではなく、活性化を目指すべき」との意見があり、協議を行った結果、各会派へ持ち帰り、次回改めて協議することになった。

3 その他の事項

次回の会議の日程については、正副会長に一任された。

上記署名する。

令和8年5月15日

会 長